

N I K A
PAINTING SCULPTURE DESIGN PHOTOGRAPH

第106回 二科展

巡回
東海

2022年12月21日(水)～25日(日)
愛知県美術館ギャラリー

■共催 二科東海支部・二科東海展運営委員会
中日新聞社・CBCテレビ



師走の二科展 大盛況

世の中はクリスマスシーズンに入り、美術館などに足が向かないのでは、と心配しつつ始まった第106回二科東海展、初日から大勢の観客に恵まれ、5日間の入場数者は4312人となりました。今回は3年に一度の「国際芸術祭あいち2022」の影響で、会期も12月、展示スペースも2部屋減り、巡回作品の展示数は、昨年より30点少ない絵画168点、彫刻26点、デザイン134点、写真245点でした。絵画部では9名の初入選者と、14名の受賞者がありました。絵画部の出品者は121人ですが北川民次先生や、安藤幹衛先生を知らない人も増え世代交代を感じます。彫刻部は3名の初入選者と、会員推挙1名。

また、彫刻部で新設されたカテゴリー30は、30cm立方の小品作品。昨年より11点多い作品の展示方法について何度も話し合い、新しい試みとしてロビーや、ラウンジにも展示スペースを設けました。会場に入ると、ロビーに展示された大きな牛の彫刻が人目を引き話題になりました。新型コロナウイルス感染症も収束し、第107回展を一層盛り上げていきたいと願っております。

支部長 堀尾 一郎